

# 冬をいろどるクラフトday



令和6年  
12/8(日)  
9:00~15:15

「冬をいろどるクラフトday」は、親子（家族）でクリスマスや正月飾りを創作する活動を通して、より家族のきずなを深める良い機会となっており、今年で4回目の開催となりました。当日は、正月飾りを2種類（ミニ門松・ぼんじゅ絵馬）、クリスマス飾りを2種類（クリスマスきになる木・ガーランド）、計4種類のクラフトを提供しましたが、事前に予約された29家族（103名）が、家族で協力しながら製作を行い、たくさんの笑顔があふれる楽しい一日となりました。



## ミニ門松

「ミニ門松」は高さ30cm程度の大きさのもので、最初にのこぎりで竹を斜めに切る作業に苦労しましたが、家族で協力し、頑張ってやり遂げる姿が微笑ましく思えました。最後に、松や杉、お正月の扇飾りなどをきれいに飾り付けて、オリジナルのミニ門松を作り上げたことに、どの家族も満足感いっぱいの表情でした。



## ぼんじゅ絵馬

「ぼんじゅ絵馬」は、土台となる板を電動系のこ盤で五角形に切り、屋根材を取り付けた後、自然物や正月飾りのシールを装飾するというクラフトでした。小学校低学年の参加者などは、保護者と一緒に切る作業を行うなど、親子の絆を深める機会となりました。



## クリスマスガーランド

「クリスマスガーランド」は、長さ40cm程度の梅枝に、自然物やクリスマス飾りなどを結びつけたひもを4~5本ぶら下げて作るクラフトでした。親子で仲良く自然物やクリスマス飾りを選ぶ様子が印象的でした。



## クリスマスきになる木

「クリスマスきになる木」は、台紙に杉の枝葉を貼付してクリスマスツリー型を作り、そのツリーに自然物やクリスマス飾りを装飾するというクラフトでした。何を装飾するかを親子で話し合いながら進めていくなど、微笑ましい場面が多く見られました。



この他に、食堂では昼食として「特製カレーライスセット」を提供しました。利用した家族からは、「とてもおいしかった」「満足した」という声をアンケートからも聞くことができました。こどもには少し多いくらいのボリュームでした。



「豊かな体験が子どもを育てる～ぼんじゅにおいでよ！」

BONJU  
Outdoor Education Center for Children